

津軽みらいの わらしっ子

平川市金屋

森内 唯 ちゃん (4才)
森内 紬 ちゃん (1才)

森内 伴子さんの孫
組合員名：森内 伴子さん

どのような、お子さんですか

唯ちゃん：しっかり者だけど甘えん坊
紬ちゃん：天真爛漫

チャームポイント

唯ちゃん：人を気遣える優しさ
紬ちゃん：満面の笑み

お気に入り

唯ちゃん：クッキー作り
紬ちゃん：葉っぱ拾い

好きな食べ物

唯ちゃん：おせんべい
紬ちゃん：パン

ご家族からお子さんへ一言

たくさん笑顔ありがとう。これからも楽しく
過ごそうね!



文芸の広場

短歌

天皇のお言葉について皇族は
重きに受けて行動されたし
春彼岸村の地藏様衣替えし
村の繁栄を守り鎮座する
遅れての成人式の若人は
希望を胸に春の放立ち
闘魂の不屈の精神で復活し
期待新たに照ノ富士関
時期近しい出しますあの時の
東京オリンピック火台の炎
真夜中に地震地震と叫ぶ声
起き上がれば携帯の音
コロナにて逢えぬ友から電話あり
55年ぶりの懐かしき声
桜咲き林檎の花も咲き乱れ
津軽の野面花模様様々
菜の花の花から花へと蜜蜂が
蜜を求めて次々と飛び
娘から母の日にへと服送られ
胸膨らませ試着してみる

櫻庭きよ

花見終えりんごの花も真つ盛り
人工交配真つ最中
昼月の映る木田に初つばめ
風さわさわと生みて飛びゆく
晴れ渡る菜の花盛る大高原
蝶の飛び交ふ日の光眩し
鯉のぼり昔は空を泳ぐ龍
何時から消えたあの鯉のぼり
曇り空急ぐ農夫の乱れ足
若葉雨降り午後のひととき
工藤キヌエ
長旅に備えて楽しむ白鳥の
残雪の如早春の一コマ
芹を摘み田螺探した幼ころ
あの友この友あつ走馬灯
老いしいま鏡に写る我が姿
寸分違わず亡母の顔あり
小野シミエ
ばさばさと霜除けを取る音響き
徐々に目覚める大地の眠り
夏の星数へ子どもころの夢
思ひ出したる宇宙飛行士
小田慶喜

あちこちに田を打つ音の響く里
林檎の花の満開の道
新茶入れ夫と語るこれまでと
これからのことふうと吐く息
小田和子

川柳

ありのまま清く美しい雪景色
口マスク耳に栓して目で悟る
霞む関空はいつでもマダラ模様
国会や黒子が操るひな大臣
雨ニメクス風ニハマケルカツラかな
正しい道歪めて伸びるウドの大木
追分は人生峠の分かれ道
覚蓮坊

覚蓮坊

上見れば切りがないから下を向く
注意した積りが逆転半殺し
憂さ晴らし豪華料理に舌鼓
政治家が手本を示す欲の支
永々と語った後の腐れ縁
工藤キヌエ
瞑想か春眠かはどつちかな
こどもの日そして母の日好き五月
小田慶喜

小田慶喜

俳句

観桜会香りのなつかしき出店かな
吾独り枝垂れに見とれ花見かな
若草にまじりて土筆の群生に
花を待つ楽しみも減りはや開花
初燕古果の残る我が家に
春風に載せてふるさとへの便り
逃げて生き抜くたる夢や義経忌
入学の子らの笑顔に癒さるる
新緑に染まる若さや深呼吸
伊東槐堂
内山蘇洞
内山無双
内山明峯
桑田初更
小田和子

小田和子

投稿される皆様へ
短歌、川柳など毎月の投稿ありがとうございます。
クロスワードクイズ応募用紙と同じ住所へ投稿してください。(J-A津
軽みらい文芸広場宛)また読みづらい漢字には必ずフリガナをお願い
します。次回は7月に掲載となります。よろしくお願ひします。